



ONE
OCEAN NETWORK EXPRESS

NEWS LETTER

2017年12月4日

CEOメッセージ

ONE (Ocean Network Express Pte. Ltd.) は新たに創設されるグローバルキャリアとして、世界100カ国以上を対象に、2018年より新たにサービスを提供してまいります。当社のミッションは高品質で、安心・安全なサービスのご提供と従来の海運事業を発展させるイノベーションの実現であり、強固な財務基盤を土台に、高度な専門知識と豊富な経験を持ち合わせた組織をもって取り組んでまいります。

ONEは、高品質なサービスと安心・安全なオペレーションを100年以上に渡って提供してきた、日本の海運3社を引き継ぐ形で創設されました。当社はこの3社の長を受け継ぎ、創業の中核理念に据えています。3社の日本品質を引継ぎつつ、国際貿易における存在感をより一層強固にするため、新会社の本社をシンガポールに設置します。全世界で250隻以上の船舶を運航し、グローバルな自社ターミナルと、最新のITテクノロジーを活用して、より利便性が高いサービスを、主要な航路でお客様に提供してまいります。ONEは”競争するに十分な規模をもちつつ、お客様にきめ細かなサービスが提供できる機動力を兼ね備えた企業”であることを目指します。

ONEは品質、信頼性、イノベーション、顧客満足をコアバリューとし、チームワークとベストプラクティスを尊重する組織を目指します。当社に対するご関心とご支援に心から御礼申し上げますとともに、皆様と末永い関係を築かせていただきたいと考えております。



全体の進捗状況:

当初の想定から変更無し。

2016



10月31日 定期コンテナ船
事業統合を発表

2017



3月31日 新会社の商標および
拠点を発表



7月7日 新会社設立を発表



7月10日 新会社社長
およびロゴを発表



10月 営業活動開始

2018



2月 システム稼働および
Booking 開始



4月1日 新会社サービス開始

ONE
OCEAN NETWORK EXPRESS

新会社 Ocean Network Express の頭文字をとって略称 ONE と設定



2017年7月10日記者会見の様子

(左から川崎汽船：村上英三、商船三井：池田潤一郎、Ocean Network Express：Jeremy Nixon、日本郵船：内藤 忠顕)

引き続き、2018年4月サービス開始に向け、準備を進めていきます。

地域統括拠点(Regional Head Quarter)および各国現地法人の設立状況

- シンガポール本社 Marina One に決定。1月OPEN予定
- 全ての地域統括拠点（シンガポール、香港、英国、アメリカ、ブラジル）および日本総代理店 ONE JAPAN で業務開始
- その他各国現地法人の設立も進捗中

独禁法認可

- 南アフリカ共和国のみ審判請求手続中で2018年1月に結審見込み
- 上記国を除き、統合事業に必要な手続きは完了

顧客との輸送契約(入札)

- 2018年4月以降発効の年間契約等について顧客の入札スケジュールに合わせて順次応札開始(*)

ベンダー契約

- 2018年4月以降発効のベンダー契約に就いて2017年10月より交渉開始(*)

ITインフラ

- ベストプラクティスを結集した基幹システムを構築完了(17年8月)
- 18年2月ブッキング受付に向けたトレーニングを世界各地で開始(17年9月~)
- E-commerce: 顧客利便性を追求した多機能ホームページを開発中

安全運航、環境

- 本社に最先端の24時間オペレーションセンターを設置予定
- 独自の安全運航基準を策定作業開始
- ISO14001取得に向けて準備開始

コーポレート機能

- 監査法人の決定
- 決算期 4月~3月期に決定
- より効率的な資金管理のため Global Cash Management System の採用を決定

(*)除く南アフリカ航路